

長野県看護協会・看護連盟研修アンケート結果

日時： 2023年11月11日（土） 13：00～15：00

テーマ： 新型コロナウイルス感染症対策の経過と今後について

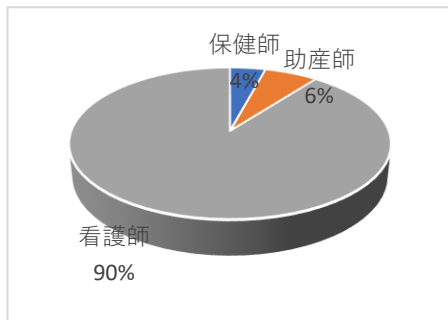
講師： 松本保健所所長 塚田昌大 佐久保健福祉事務所 坂田典子

場所： 長野県看護協会大ホール

出席者：125名（34名役員含む） アンケート回収率：37%（46名）

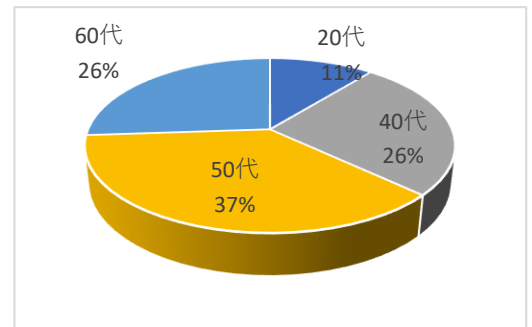
1. 資格

保健師 2
助産師 3
看護師 43



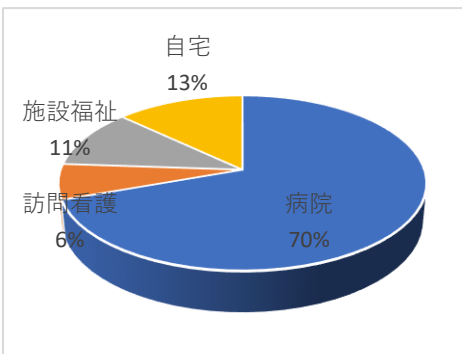
2. 年齢

20代 5
30代 12
40代 12
50代 17
60代 12



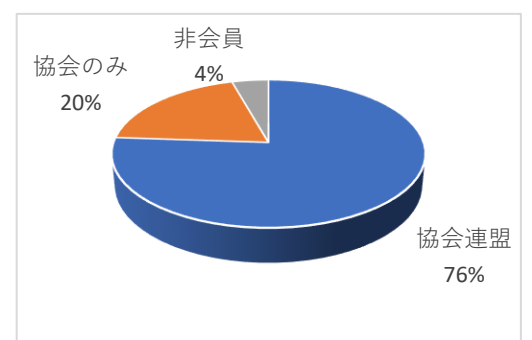
3. 所属施設

病院 32
訪問看護 3
施設福祉 5
自宅 6



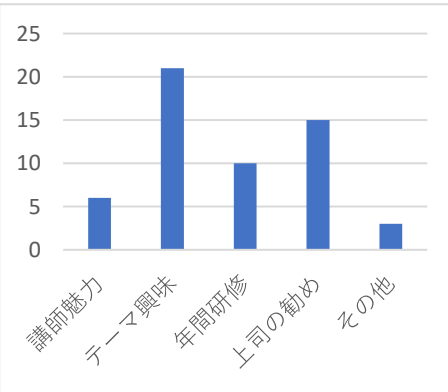
4. 会員歴

協会連盟 35
協会のみ 9
非会員 2



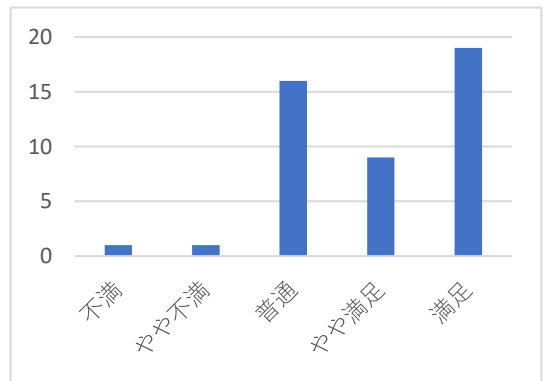
5. 参加動機

講師魅力 6
テーマ興味 21
年間研修 10
上司の勧め 15
その他 3



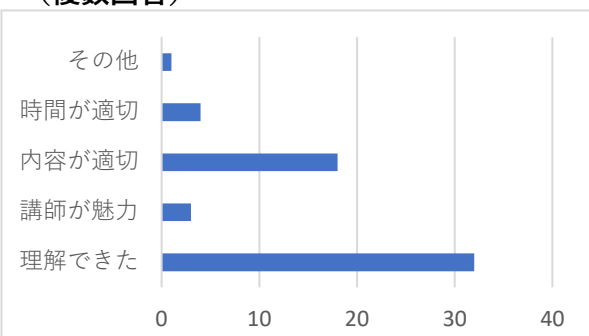
6. 満足度

不満 1
やや不満 1
普通 16
やや満足 9
満足 19



7. 満足の理由 (複数回答)

理解できた 32
講師が魅力 3
内容が適切 18
時間が適切 4
その他 1



8. 研修の感想

コロナウイルス感染対策の経過と対策を今後の現場に活かし学びたいと思ったが、自分が思っていた内容と少し違った。

長く続くコロナ禍。改めて振り返る事ができた。将来、同じような事態に遭遇した時に、今回の経験を活かさなければならない。

久しぶりの講演会をありがとうございました。

実際に奮闘された方からの言葉は重かったです。

まだまだ油断できない状況ですが、検証をしっかり行い日々の業務に邁進したいと思います。

役員の方々お疲れ様でした。ありがとうございました。

松本モデルについての経過や課題をどう乗り越えたかが大変良くわかった。が、感染者の一番近くにいる看護師の代表も話し合いに参加し、役割を果たせる存在にならなければならないと感じた
県内、地域の実際を知ることができて良かった。

ZOOMでも良かったと思います

COVID-19に対する松本圏域における取り組みの経緯がよくわかりました。

まだ、これからの課題を自分でも考え取り組んでいきたいと思った！

新型コロナ発生から5類以降、今後の課題まで、丁寧に解説いただき理解することができました。

坂田さんには、法律の解釈のことなど、何気なく理解していたことをきちんと知ることができました。

ありがとうございました。

福祉現場での生活上の感染対策は難しいと思いました。

できる事をやるしかない。

本日はありがとうございました。

実際に自施設での振り返りや今後の対応のまとめができていない状況です。コロナ対応が継続しているためなかなか現場として区切りがつけられないことも一因だと思います。

本日はできていない部分について詳細に解説頂き、今後の自施設での活動にいかしたいと思います。

コロナ感染症では、どの立場も苦労していたのだと改めて感じました。

自分たちのしてきたことのまとめをしないといけないと思いました。

これからの法改正、次のパンデミックに備えた政策が理解できました。自部署の看護マネジメントが次世代に繋げられるようにしていきたいと思います。

貴重な講演ありがとうございました。

行政の対策、対応が良く理解出来た。

保健師さんの話が、わかりやすかった。

最後の話にあったように、コロナ禍で大変な経験をしたところを、今後にも生かせるように、平時から災害やパンデミックに備えておきたいと再認識した。

自分たちがしてきたことのまとめをしないといけないと思いました。

とても良かったです！これから私たちは何をしなければいけないのか、考えるきっかけになりました。

今後の対策のヒントがおおいに学べた研修でした。ありがとうございました😊

興味深い内容で大変勉強になりました

保健所の皆様も大変な努力をなされた事が良くわかりました。

保健所、病院との連携、協力が必須だと思います。

covid19の振り返りになった。

9. 連盟への要望

今回の中にも、様々な法律が出てきましたが、これらが国会で成立していることを皆さんに知ってもらい、看護の代表議員を国会に送る重要性を認識してほしい。

研修がオンラインでもできると助かります。

10. まとめ

新型コロナウイルス感染症の3年間の経過と松本医療圏における医療体制の整備、行政保健師としての活動や新型インフルエンザ等対策特別措置法（特措法）について説明していただいた。医療界においてはいまだ通常の状態には戻っていない。アンケート結果にも記入されているように今回の事例を核施設で総括し、今後新たに発生するであろう感染症対策に活かすようにしたい。